

特集 “託児” を利用したことがありますか？

0123はらっぱでは、保護者がゆっくり学んだり、スタッフと話をしたりできるように、託児付きの講座や相談を実施しています。(武蔵野市在住の方対象。無料。)

でも、大切なわが子を知らない人に初めて預ける時は心配ですね。今回は、そんな不安が少しでも解消できればという思いを込めて“0123はらっぱでの託児”について特集します。

託児の流れ

- ① 1階エレベーター前で受付をしているので、職員に名前をお知らせください。(※「年齢別ひろば」のきょうだい託児や託児付き相談など、託児数が少ない場合は事務所(ひろば側カウンター)で受付をします。)
- ② 職員が、その日担当する託児者をご紹介します。
- ③ 顔合わせ後、保護者の方には、「託児カード」に必要事項をご記入頂きます。(託児者に口頭でもお伝えください。持病など特別な配慮が必要な場合は、託児の申込時点で必ず職員にご相談ください。)
- ④ 名札を付けて、荷物を預けて、(名札や荷物に貼る名前は当館で用意します) 託児がスタート！お子さんの興味に合わせて好きな遊びをして過ごします。託児終了後は、託児者にお子さんの様子も聞いてみてくださいね。



託児カード記入



名札を付けます



持ち物に名前を貼って預かります



1階で遊びます

Q&A

Q. 託児をしてくれる人は、どんな人？

- ◆0123はらっぱでアルバイト登録をしてくださっている地域の方々です。元0123はらっぱ利用者の方もいらっしゃいます。子育て中のママの力になればと、一人一人を大事に託児をしてくれます。
- ◆託児数が多い時は、NPO法人保育サービスひまわりママにもお願いしています。

Q. 託児中は、どこで過ごすの？

- ◆庭以外(主に1階)の好きな場所で過ごします。お子さんの好きなこと、遊びを託児者に伝えてください。(できれば普段から0123はらっぱに遊びに来て場所にも慣れていただくと良いですね。)

Q. わが子は、大泣きするので、見てくれる人に迷惑では？

- ◆このような理由で託児を遠慮される方がいらっしゃいますが、心配は無用です。基本的には、託児者1人がお子さん2人を預かりますが、大泣きしているような場合には、マンツーマンで託児をしたり、職員が託児に加わったりすることもあります。ずっと泣き続ける場合は、お子さんの負担にならないように親子同室に変更させていただくこともあります。泣いたら直ぐに連れてきてほしいときには、預ける際にその旨を託児者にお伝えください。

Q. 持ち物や服装は？

- ◆飲み物(食べ物はお持ちしません)・おむつ・着替え・抱っこ紐(普段使用している場合)をご用意ください。(ママバッグとは違う物に入れてお預けください。) また、母乳やミルクの場合は、講座を一旦抜けて、お母さんに与えて頂く形になります。
- ◆お子さんの服装は、汚れても良いものを着用し、靴下は足元が滑るので脱がせてください。

Q. どの位前に行けば良いの？

- ◆10~15分前に受付を始めます。「託児カード」の記入もありますので間に合うようお越しください。ギリギリの時間に来て慌てて預けると、お子さんも落ち着かず不安なまま託児を開始することになります。時間に余裕を持っていらしてください。

Q. 当日、急な発熱などで行けなくなったら、どうすればいいの？

- ◆必ず早めにご連絡ください。キャンセル待ちをしている方がいらっしゃる場合は次の方に順番を回します。

その他、ご不明なこと等ありましたら、スタッフにお尋ねください。

慣れた場所なので、親子共に安心して預けられる。普段ずっと一緒なのでフレッシュする。

興味がないと思っていたことで遊んだり、小さな子におもちゃを貸してあげたり等、自分という時とは違う姿を知った。(託児者から託児中の様子を聞いた)

下の子を預けて、上の子との時間を楽しむことができました。